

令和3年8月23日

保護者の皆様へ

小樽市立桜小学校長

水口正紀

学校と家庭が一体となって創る桜小教育

～桜小学校保護者アンケート結果について～

向暑の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、1学期に実施しました「保護者アンケート」にご協力いただきまして、ありがとうございました。保護者の皆様からいただいたアンケートをもとに、本校のがんばりや課題について考察しました。今回の結果をこれからの学校生活の改善に生かしていきたいと思えます。

笑顔あふれる桜小学校となるように、子どもたちをよりよく育てるパートナーとして学校と家庭の連携・協働をよりいっそう強めて、桜小教育を進めていきたいと思えます。

今後とも忌憚のないご意見をいただき、学校運営の改善に努めてまいりますので、ご支援・ご協力をお願い致します。

【回答人数】

●保護者アンケート回答数 167 / 240 家庭



感謝と新たな決意！

- 今年度もたくさんの皆様にご回答いただき、最終的には69.6パーセントという回答率となりました。お忙しい中のご協力ありがとうございます。また、保護者の皆様方の教育の関心の高さや学校への期待の大きさを強く感じました。



- 「ありがとうございます」「これからもよろしくお願いします」といった心温まる言葉をたくさんいただきました。大変心強く、いっそう気を引き締め、信頼される学級学校づくりを進めてまいります。ありがとうございました。

校長 水口正紀

令和3年度 前期保護者アンケート 集計結果

4点満点で評価しています。

回収率69.6% (昨年12月68.6%)

	評価項目	A	B	C	D	4点満点
		今年度結果	今年度結果	今年度結果	今年度結果	今年度結果
		昨年12月	昨年12月	昨年12月	昨年12月	昨年12月
1	◆情報提供について					
	学校は、学校便り、学級通信、保健便り、懇談会などを通して、学校の様子を知らせている。	72.3%	26.5%	1.2%	0.0%	3.71
		77.3%	24.6%	0.0%	0.6%	3.76
2	◆学力の育成について					
	学校は、授業の工夫、個に応じた指導、ICT機器の活用等により、学力の育成に努めている。	49.1%	47.9%	3.0%	0.0%	3.46
		52.2%	44.9%	2.8%	0.0%	3.49
3	◆豊かな心の育成について					
	学校は、一人一人を大切にし、互いに認め合い、思いやりの心が育つように努めている。	56.1%	42.1%	1.8%	0.0%	3.54
		53.6%	43.6%	2.8%	0.0%	3.51
4	◆健やかな体の育成について					
	学校は、健やかな体の育成のために、体育を中心とした体力向上の取組や食育などの健康教育の推進に努めている。	45.6%	50.3%	4.1%	0.0%	3.41
		47.7%	49.4%	2.8%	0.0%	3.45
5	◆家庭・地域との連携について					
	学校は、家庭や地域と連携し、子どもの安全を守るために努力している。	57.3%	40.2%	1.8%	0.6%	3.54
		62.7%	35.6%	1.7%	0.0%	3.61
6	◆挨拶について					
	お子さんは、「あいさつ」をきちんとしている。	42.7%	51.2%	6.1%	0.0%	3.37
		44.1%	50.3%	5.6%	0.0%	3.39
7	◆自己肯定感(自己有用感)について					
	お子さんは、自分にはよいところがある、自分が大切にされ、必要とされていると感じる心、誰かの役に立ちたいと考える心などが育っている。	43.6%	53.3%	3.0%	0.0%	3.41
		43.8%	52.2%	3.9%	0.0%	3.40
8	◆基本的な生活習慣について					
	お子さんは、早寝・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣は身に付いている。	48.5%	40.6%	10.3%	0.6%	3.37
		43.7%	43.7%	11.5%	1.1%	3.30
9	◆家庭での学習習慣について					
	お子さんは、家庭での学習習慣(音読も含む)が身に付いている。	35.2%	50.9%	12.1%	1.8%	3.19
		34.1%	47.5%	15.6%	2.8%	3.13
10	◆家庭と学校の連携					
	ご家庭では、家庭学習の定着や思いやりの心の育成、生活習慣の確立などについて、学校と連携(学校だよりや学級通信などを参考に)しながら、話題にしたり、励ましの声かけなどをしたりしている。	39.4%	56.4%	4.2%	0.0%	3.35
		39.5%	52.3%	8.1%	0.0%	3.31

考 察

回収率は69.6%で、昨年6月(70.5%)12月(68.6%)とほぼ同等であり近年は70%程度で推移しています。今後は、回収率向上にも努めて参りたいと考えております。また、調査結果につきましては、全ての項目で昨年12月の評価と同等の結果となりました。情報提供の3,71ポイントを筆頭に、総じて高評価をいただいておりますが、慢心することなく、全ての項目についてC・D評価を減らし、B評価はA評価になるよう取り組んで参りたいと考えております。また、以下に記載しました「学校では」「ご家庭へのお願い」をお読みいただき、ご協力をいただければと願っております。

情報提供について

◆学校では

いいことも悪いことも、学校と保護者の皆様で共有することが、子どもたちを健やかに育む第一歩だと考えています。今後は、お便りはもとより、安心メールやHPのより一層の充実に努めて参ります。

◇ご家庭へのお願い

お忙しい中だとは思いますが、お便りやHPに目を通して頂き、お子さんの学校や学級での様子について共有していただければと思います。気になることがありましたら、お気軽にご相談下さい。

学力の育成について

◆学校では

自ら考え学習する態度や習慣を身につけさせるために、「主体的・対話的で深い学び」への授業改善や家庭学習の充実、クロームブックを活用した授業実践を進めます。

◇ご家庭へのお願い

子ども達が主体的に学習に取り組む姿勢を育むために、宿題や家庭学習への声かけやチェックをお願いします。



豊かな心の育成について

◆学校では

学校行事や日常生活での子ども同士の関わり合いを通して、「協力することの大切さ」などを実感させ「互いに認め合う態度」や「相手を思いやる心」が育つように努めて参ります。

◇ご家庭へのお願い

コロナ禍の中で、お子さんは目に見えない不安やストレスを抱えて過ごしております。小さな変化やSOSのサインを見逃さないように、心配なことがありましたら、いつでも学校にご相談下さい。

健やかな体の育成について

◆学校では

ソーシャルディスタンスに配慮しながらも、体育の授業や休み時間の遊びを大切にしてきました。今後も、子どもたちの体を動かす機会を確保できるように努めて参ります。

◇ご家庭へのお願い

学校では「立腰」といって姿勢良く座ることに取り組んでいます。姿勢良く座ることも、健康な体づくりに役立ちます。ご家庭でも、学習時には「立腰」に挑戦してほしいと思います。

家庭・地域との連携について

◆学校では

自転車の乗り方や交通安全などの命を守る指導。地震や火事などに対する避難訓練。不審者情報などのご家庭へのメール送信など、子どもたちが安心・安全に過ごせるようにより一層努力して参ります。

◇ご家庭へのお願い

事故やケガは、「あのとき、気をつけていたら」という、ちょっとした配慮で防げることが多くあります。自転車の乗り方や交通安全については、日常的にご指導や声かけをお願いします。

挨拶について

◆学校では

今年度の重点の一つとして、「気持ちのいい挨拶をしよう。」と子ども達に呼びかけてきました。自分から進んで挨拶をする子が増えています。挨拶の声が響き合う学校をめざします。

◇ご家庭へのお願い

子どもたちが気持ちのいい挨拶ができるようになるためには、周りの環境も大切です。学校でもご家庭でも私たち大人が気持ちのいい挨拶をしていきましょう。子どもは大人の姿を見て育ちます。

自己肯定感について

◆学校では

大人も子どもも、自分が大切にされ、必要とされていると感じたときに、がんばろうという力がわいてきます。一人一人が大切にされ、心安らぐ学級・学校経営に努めて参ります。

◇ご家庭へのお願い

自分の居場所があるというのが、子どもたちに一番の安心感を与えます。学校でもご家庭でも、がんばったときにはうんと褒めて、「あなたが必要なんだよ」というメッセージを届けていきましょう。

基本的な生活習慣について

◆学校では

生活リズムチェックシートやスマホの使い方など、子どもたちの生活習慣に関わる色々な資料を配付・啓蒙させて頂いております。今後も、ご家庭と連携しながら進めて参ります。

◇ご家庭へのお願い

「早寝・早起き・朝ご飯」成長期の子どもたちにとっては、何よりも大切であり必要なことです。桜小全ての子に「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣が身に付くように、ご協力をお願い致します。

家庭での学習習慣について

◆学校では

予測不可能なこれからの時代は、自ら考え学びに向かう力の育成が大切になってきます。学校では宿題と併せ、子どもたちが自ら考え学びを進める「自学学習ノート」にも積極的に取り組んでいます。

◇ご家庭へのお願い

家庭学習の習慣化のためには、ご家庭内でのルール作りも大切です。勉強する場所や時間などお子さんと相談しながら、自ら進んで学習を行えるような環境づくりをお願いします。

家庭と学校の連携について

◆学校では

「こんな子どもに育てたい！」学校とご家庭がその思いを共有して、実践することが何より大切です。学校からの発信だけではなく、ご家庭からの声にも耳を傾け双方向で送受信できるように努めます。

◇ご家庭へのお願い

学校だよりや学級通信、HPなどを参考にしながら、学校・学級の様子や友だちのこと、学習のことについて、ぜひご家庭でも積極的に話題にして頂きたいと思っております。はじめの一步は会話からです。

〈家庭からの応援メッセージ〉 抜粋

- 小学校入学に少し不安がありましたが、今は、学校がとても楽しいと通わせていただいております。担任の先生をはじめ、先生方がとても親切にしてくださるおかげです。
- 親身になってくださる先生に出会えて良かったです。子どもが学校が楽しく過ごせるように、親も色々学んでいきたいと思っています。
- コロナの中でも、工夫して日々子ども達にたいして、時にやさしく、時に厳しく接して下さり、本当に感謝しております。
- 子ども同士のトラブルなど、相談したときにすぐに対応してもらいました。
- 担任の先生は、子ども自身の話も保護者の話も親身に聞いてくれ、また、否定せずに受け止めて下さる事、とても感謝しています。
- コロナの中、工夫した保護者会等学校行事に取り組んでいただき、保護者も子どもの学校の様子を拝見することができ、とてもありがたいと思っております。
- 参観日等、担任外の先生が名札をつけて下さりとても覚えやすく話しかけやすく助かりました。
- ★コロナへの対応につきましては、本当に多くの皆様から感謝の言葉と応援メッセージを頂きました。



〈家庭からの意見・要望〉 抜粋

- 以前にあった寺子屋教室のように、放課後学習会を増やしてほしいです。
- 小樽市内の小学校に来ている不審者情報など、桜小だけ来ていないときがあります。
- 人員などで難しいと思いますが、来年、TTの制度があるといいなと思っています。
- クラスにより給食のおかわり制度が違うようです。個々の食事量は同学年でも差が大きく、アレルギーの有無だけではなく、量についても配慮してもらえればありがたいです。
- 主な通学路で歩道がないところなどの草木の除去等は、市などの協力を得ることはできないのでしょうか。道幅が狭くなり、事故の不安を感じます。
- コロナに関しては、学校でもう一度感染リスクへの対応について考えてください。
- 他校でマスクをして体育の授業中、意識を失い亡くなった事故がありました。これからの季節、大変かと思いますが、苦しくても我慢している子もいると思いますので、ご配慮をお願いします。

学校に寄せられましたたくさんの応援メッセージに対して、心からお礼を申し上げますとともに、学校へのご意見や要望を真摯に受け止め、子どもたち一人一人の健全育成を目指して、更なる教育活動の充実に努めて参ります。